

# あけまして おめでとうございませす

新年あけましておめでとうございませす。国民に感動や元気を与える話題の多い年でもありました。

昨年、本町におきましては、基幹産業の一つであります観光が一昨年の東日本大震災、国際情勢や国内景気の低迷などの影響から、依然として厳しい状況でありました。しかし、このような中、昨年は官民一体となり台湾に赴き、本町観光のPRに努めるなど、国内にとどまらず東南アジアなどの観光客も取り込むべく誘致活動を展開いたしました。また、一昨年リニューアルオープンした道の駅「摩周温泉」には予想を上回る入館者があり、本町の情報発信基地として高い評価を受けたところでありました。

もう一つの基幹産業であります農業につきましては、畑作は秋以降の高温多雨の影響により、テナサイの糖分が低いこと以外は平年並みの出来秋を迎えることができております。また酪農については、生乳生産戸数が減少する中、前年を若干上回る生産量で推移いたしました。しかしながら農業を取り巻く情勢は、燃料、資材、飼料の高騰など、大変厳しい状況にもありました。さらには、昨年末の衆議院選挙でも参加の是非が争点となりましたTTPP（環太平洋連携協定）問題も、大きな不

## 町長 徳 永 哲 雄



安材料の一つともなっておりました。今後におきましても全国的な問題と位置づけ、一層、関係団体とも連携を図りながら、TTPP参加を断固阻止すべく、反対運動を続けてまいりたいと思っております。

環境の面では、本町の豊かな自然を守るべく、環境に配慮した施策の一つとして、休止中のプールを活用した学校給食センター雪氷冷熱施設を建設しました。また、民間企業が建設を進めておりました温泉熱を利用したマンゴー栽培施設が完成するなど、自然再生エネルギーを活用した施設整備の推進が図られました。さらに、利用者的好评をいただいている公共交通を活用した弟子屈2daysエコバスポート事業を実施するなど、環境保全に重点をおいた特色あるまちづくりに取り組んでまいりました。

本町の財政は、一時の危機を脱しつつありますが、先の総選挙後に地方財政がどのような状況になるかはまだ不透明であり、引き続き身の丈に合った行財政運営に努めながら、本町の地域特性を生かしたまちづくりを推進していくことが必要であると考えるております。そのような中、今年度は、引き続き泉ヶ丘団地の建て替えを3棟12戸計画しており、また、和琴小学校と奥春別小学校の非構造部材の耐震化、弟子屈中学校周辺の外構整備、さらには、道の駅背後のふれあい広場の整備な

ども計画しております。ソフトの面では、姉妹都市盟約を締結して初めて互いの物産展で特産品を販売するなど相互経済交流を行ったところでありますが、本年は姉妹都市締結30周年の記念の年となりますので、それに向けた事業を現在、検討しているところでもあります。

本町の地域活性化は、観光と農業を柱とした産業連携が重要であると考えており、このことは、昨年4月からスタートしました本町の10年間の指標「第5次弟子屈町総合計画」の中で明確にうたっております。依然として厳しい経済情勢の中ではありますが、総合計画で描いたまちの姿を実現するために、今後一層、創意工夫を重ね、努力してまいりる所存であります。毎年恒例となりました、その年の世相を表す漢字が年末に発表され、昨年は「金」でありました。世紀の天体ショー「金環日食」や、オリンピックでのメダルの色が連想されますが、本年もその色にあやかり、輝かしい希望にあふれた1年となるよう願うものであります。



結びに、町民の皆さまには町政に対するより一層のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。本年は、グリーン・タツ子植樹活動の後継事業として、幼保小・中・高による新たな連携事業を予定しているのをはじめ、学校教育や社会教育に関する各種事業を予定しており、加えて、学校施設の防災機能強化事業にも取り組んでまいりたいと考えております。

教育委員会といたしましては「学校、家庭、地域社会が連携し、ふるさとを創る人を育む」という本町の教育目標の具現化に向け、関係機関・団体との連携をより一層強化しながら、児童生徒の「生きる力」の育成や町民の皆さまの学びの環境づくりなどを、着実に推進してまいります。子どもたちが夢や希望の実現に向けて生き生きと学校生活を送れるよう、また、町民の皆さまが生きがいと潤いのある充実した生活を営むことができるよう努力してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年が皆さまにとりまして、健康で幸多き素晴らしい1年となり、年頭のごあいさつといたします。

## 町議会 議長 八幡 豊 行



町民の皆さま、あけましておめでとうございます。平成25年の新春を迎えるにあたり、町議会を代表し謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで新年をお迎えになられたことを、心よりお喜び申し上げます。また、日頃から町議会に対する格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

不肖私は、昨年11月の議会議員選挙後の議会におきまして、議長に再任されてその重責を負うこととなり、あらためてその使命を厳粛に受けとめ、公平公正かつ円滑にして効率的な議会運営に努めるとともに、本町の発展に向けて多くの課題に取り組んでいく所存であります。

昨年を振り返りますと、国政の不安定化、原発の問題、円高、原油の高騰、景気の後退など、様々な問題が国内外を通じて山積しております。また、TTPPへの交渉参加表明など、農業をはじめとした基幹産業に対する危機感が一段と加速された年となりました。

## 町教育委員会 教育長 小林 俊 夫

# 輝かしい新春を迎えて